



40歳のつどいに参加した皆さんでの集合写真

40歳の節目に決意新た 活躍世代が一堂に集う

「40歳のつどい」は2月10日、31人が参加しグリーンテージで開催されました。

参加者たちは、くずまきワインでのバスソルト作りを体験。新たな町の特産品開発への取り組みや町づくりに興味・関心を示していました。

実行委員長の山岸行高さん（山岸）は「いろいろな方の支えに感謝をし、この会を機に協力しながら町を盛り上げていきたい」とあいさつ。懇親会では、近況報告や思い出話に花を咲かせ今後の活躍を誓い合いました。

世代を超えて楽しむ ソフトバレーボール

2月18日、第13回町民ソフトバレーボール大会が社会体育館で行われ、ミックスの部6チームとファミリーの部7チームが参加し心地よい汗を流しました。

ファミリーの部に参加した三好莉乃ちゃん（葛巻小6年）は「親子で一緒にスポーツをすることがなかなかなかったので、楽しくできました。6年生最後に良い思い出ができました」と笑顔で話してくれました。参加した選手たちは、声を掛け合いながらボールをつないでいました。



声を掛け合いながら親子で一緒にソフトバレーボールを楽しむファミリーの部

町内の小学生が真剣勝負 子どもスポーツ交流大会

第27回子どもスポーツ交流大会（町スポーツ少年団本部主催）は2月4日、社会体育館で行われ、町内の小学校から6チームが参加しました。

下道喜美男本部長が「ネオホッケーで思い切り体を動かして汗をかき、楽しい一日にしてください」とあいさつ。児童らは、1戦1戦はつらつとプレーし、交流を深めていました。

競技の結果は、小屋瀬ビクトリーが優勝、ナイキ7江刈が第2位、五小モンスターズが第3位にそれぞれ輝きました。



ネオホッケーをプレーする児童ら（五小ラビッツVSナイキ7江刈）



チーム全員で力を合わせ、難問に挑戦する参加者ら

難問・珍問が50問！ 第11回雑学王選手権

1月25日、第11回チーム対抗ものしり雑学王選手権がグリーンテージで開催され、約140人が参加しました。

1チーム5人で問題に挑戦。場所や建物などの映像を使用した問題や音楽を流しての曲名当て、昨年話題になった時事問題など、さまざまなジャンルから出題され、参加者は1問1問に頭を悩ませながらも楽しんでいました。

■結果 ①葛巻卓球部(42点) ②葛巻病院半熟(41点) ③葛巻病院完熟(37点)

仲間と心ゆくまで堪能 森のワインパーティー

（株）岩手くずまきワイン主催の「第29回高原のタベ森のワインパーティー」は2月2日、モウモウ館で行われ、町内外から約180人が参加しました。

鈴木重男町長は「ワイン文化が定着し、町民がワインの特長を説明し人へ勧められるようになりました。会場の皆さんも、自分が好きなくずまきワインを情報発信していただきたい」とあいさつ。参加者たちは、会話を楽しみながらワインやカクテル、山ぶどうジュースなど約30種類の飲み物や料理を心ゆくまで堪能しました。



くずまきワインを片手に乾杯する参加者の皆さん

飲むだけじゃない! ワイン体験ツアー

くずまきで楽しむワイン体験バスツアーは2月10日、町外から16名が参加し開催されました。

このツアーは、くずまき観光地域づくり協議会の観光PR検討部会のメンバーらが「飲むだけじゃないワインビギナーのための旅」として企画。木の皮細工など、ツアーの内容を部会メンバーが実際に体験し厳選したものを提供しました。

参加者の中には「町内会でまた来たい」と、こだま館での体験メニューを予約した方もいるなど、手応えのある企画になりました。



ホットワインで体を温めながら情緒ある町屋（旧遠藤邸）の風情を楽しむ参加者の皆さん